

広報おんな

青と緑の豊かな活力ある村

恩納村 総務課 TEL098 (966) -1200

平成18年
2月号
(No.296)

▽飛び立て！新成人106人！



村のひと 平成17年12月

男 5,214人 (-6)
女 5,041人 (+3)
計 10,255人 (-3)
世帯数 4,004世帯 (-6)

- ◆ アテモヤ栽培に興味のある方へ
- ◆ アビスパ福岡ふれあいサッカー教室
- ◆ ちえこのカンボジア日記 vol.21
- ◆ むらの話題：仲村肇さんが指導農業士に認定！ 他



*** 新情報満載！恩納村ホームページ *** <http://www.vill.onna.okinawa.jp>

外来ヘビ

「タイワンハブ」に



注意！



平成17年夏頃から山田、塩屋地区において、外来ヘビ「タイワンハブ」が捕獲されています。タイワンハブは、ここ数年名護市為又付近で生息が確認されていましたが、現在の捕獲状況からすると山田校区は広範囲に分布しているものと思われます。

タイワンハブは、中国大陆や台湾が原産で、長さが1m前後とハブよりやや小型の毒蛇です。背中は灰褐色の地に黒い斑紋が連なり、落ち葉の上などにいると見分けが難しくなります。ハブと同じく夜行性で冬眠はしません。また、ハブより動作が素早く、攻撃的で木にも登ります。毒はハブの1.2倍と猛毒で、咬まれた場合はハブの血清が有効です。

万一咬まれたら、近くの人に助けを求め、口又は吸引機で咬み傷から毒を吸い出し、血清のある病院へ急行して下さい。毒はハブに近いので、ハブの血清で間に合います。

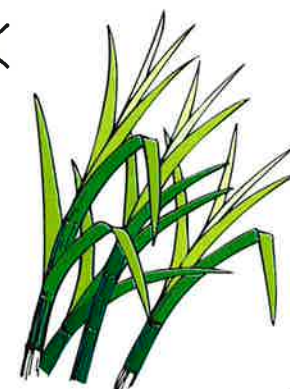
- ※農作業や夜間の外出には十分注意しましょう。
- ※ハブ類の生息しにくい環境を整備しましょう。
- ※ハブ類を発見したら捕獲せず、できるだけ1.5mくらいの棒でたたき殺してください。できない場合は、役場又は警察に連絡して下さい。（はなれて居場所を確認しておくこと捕獲しやすい。）
- ※タイワンハブを発見又は殺した場合、分布状況等調査に必要ですので役場まで連絡下さい。

福祉環境課 TEL 966-1207

さとうきびの株出収量を上げるには一日でも早く

肥料(3袋) をいれましょう！

- ☆ キビは肥料を欲しがっています！
- ☆ 株元の枯れ葉は寄せて肥料をやりましょう。
- ☆ 早めの施肥は増収につながります！



経済観光課

発行/恩納村 〒904-0492
沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地
編集/総務課 行政係

☎(098) 966-1200 FAX(098) 966-2779
広報おんなは、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

アテモヤの魅力

- *上品な香り
- *糖度20～25度（マンゴーは、14度前後）熱帯果樹の中では高い糖度！
- *わずかな酸味がある。
- *果肉はやわらかく、なめらか。

栽培の魅力

- ①労力に合わせて管理作業時期を調整できる。
- ②植え付け後2～3年後には結実し始める。
- ③重労働が少ない。（男は問わずでできる作業）
- ④新規果樹として市場の評価が高い。
（平成16年 恩納村産平均単価 1,526円/kg）
- ⑤樹勢が強く樹間拡大が早い。
- ⑥コツをつかめば、難しい作業ではない。



自分の忙しさに合わせて管理作業時期を調整できるのはいいな～。
近くでアテモヤをつくっている人に聞いてみよう！

※栽培を希望する方は、こちらへご連絡下さい。



経済観光課 金城奈津子
TEL: 098-966-1202
FAX: 098-966-2265
E-mail: natuko@vill.onna.okinawa.jp

栽培に必要な主なもの

- ①強風対策、湿度を高く保つためのネット施設
- ②10月以降の枝の生長促進のための電照設備
- ③結実率を高くするためのスプリンクラー
- ④かん水設備
- ⑤接ぎ木苗* 台木（チェリモヤ又はアテモヤ）
樹間距離 3m×5m または 2.5m×5m
※接ぎ木苗は、H19年春より新規で経済栽培の方を優先に販売する予定（本数に限りあり）。苗の供給は、新規栽培を支援するためであり、今後数年間を予定しています。



- ①施設じゃないと無理なの？
- ②電照とかスプリンクラー設備がないとだめなのかな？



- ①露地でも栽培できるけど、収穫量を多くするには、防風垣とか防風ネットで風対策をしっかりやらないとね。やっぱりネット施設栽培の方が有利だね。
- ②台風被害を避けるためには、9月下旬から電照して枝を伸ばさないといけないんだよ。でも、電照がないと栽培できないというわけではないよ。
また、受粉の前と後の湿度を高くしておく、実のつきが良くなるんだよ。そのためには、スプリンクラーで加湿することが必要だね。

*一番大事なのは、アテモヤをつくって楽しいと思えるかどうかかもしれないね。



アテモヤの花
ちょっとオクラに似てる・・・

アテモヤ栽培に興味のある方へ

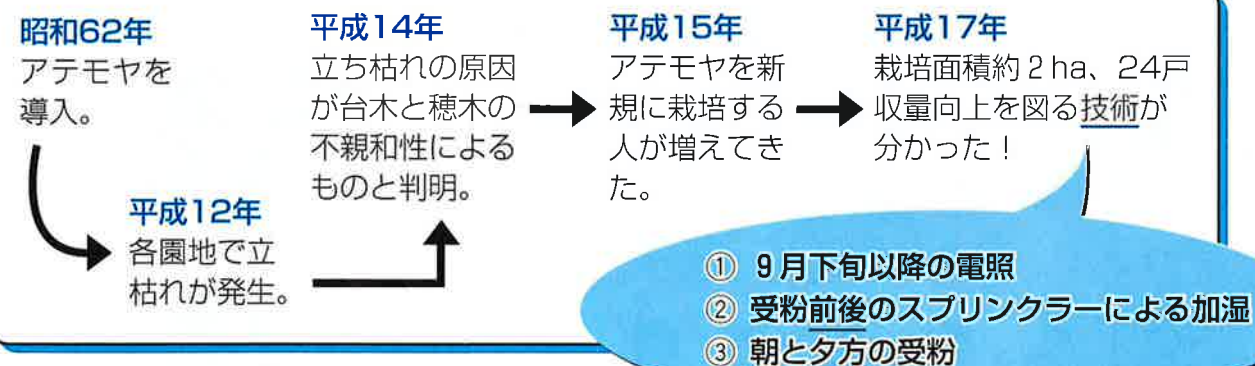
恩納村熱帯果樹産地協議会

★ 内 容 ★

1. 恩納村アテモヤ栽培の流れ
 2. 施設栽培の収益性の目安
 3. 施設栽培の経費の目安
- アテモヤの魅力 ♥
施設栽培に必要な主なもの ✍
栽培の魅力 ♪



1. 恩納村アテモヤ栽培の流れ



2. 施設栽培の収益性の目安 (300坪の場合)

出荷量(kg)	単価(円/kg)	生産額(円)	支出(円)	所得(円)	所得率(%)
1,000	1,500	1,500,000	766,599	733,401	49

3. 施設栽培の経費目安 (主な項目のみ)

項 目	金 額(円)	説 明
①施設(例: 平張り300坪)	2,475,561	強風、湿度保持対策のため。側面は密閉率70%前後のネット。
②電照設備	241,973	10月以降の枝の生長を促進し、4月出荷を目指すなら必要。
③スプリンクラー	145,814	園内の湿度を80～90%に高く維持し、結実を良くするために必要。
④動力噴霧器	40,000	カイガラムシ、ハダニ類の防除に使用。
⑤光熱費	32,324	基本料・電照使用料・かん水使用料

新成人 106人
平成18年恩納村成人式



▲「大人社会の一員として全力を尽くしていきます」と誓った新成人

村の将来を担う新成人を祝おうと1月4日、平成18年恩納村成人式が村コミュニティセンターで行われました。今年の新成人は106人（男61人、女45人）で式には98人が出席しました。

艶やかな着物に身を包んだ新成人らは、久しぶりに会う友との話に花を咲かせていたり、晴れ姿を写真に収めたりしていました。新成人代表の津波古美優貴さん、平安名愛香さんは「成人としての自覚を新たに、大人社会の一員として全力を尽くしていきます」と謝辞を述べました。

紙すき・ランプシェード
作り教室IN博物館



▲博物館で開かれた紙すき・ランプシェード作り教室

恩納村博物館で1月15日、紙すき・ランプシェード作り教室が開かれました。村内外からの参加者21人は、講師の土地正勝さんの指導の下、原料の樹皮を剥いで、ランプシェードの土台を作り、木槌で叩いた樹皮をさらに機械で細かくし、紙すき用の桶に入れ、薄くすきました。

参加者からは「見るのとやるのでは大違い。紙すきが難しい」といった感想がありました。参加者らは土台をつくる時に格子状にしたり、円や楕円をつくったり、曲線にしてみたりと、自分なりに工夫を凝らしていました。

ひまわり学級
サンフラワー学級
が苗の販売



▲「いらっしやいませ」と元気よく呼びかけ、自ら育てた苗を販売するひまわり学級・サンフラワー学級の子どもたち

恩納小中学校（仲里栄三校長）のひまわり学級・サンフラワー学級の児童生徒ら4名は、1月6日、恩納村役場ロビーで、自ら育てたブロッコリー、セロリ、ダリア等の苗を販売しました。

子どもたちは「いらっしやいませ」と元気よく呼びかけ、「どこまで運びますか」などといきいきした様子でそれぞれの役割を果たしていました。3個100円で販売した苗はたちまち完売となり、目標額をはるかに突破、子ども達を喜ばせました。また、苗は昨年よりも出来が良く、購入者にも喜ばれていました。ひまわり学級担任の島袋節子教諭は、「自分達が苦労して育てた苗を喜んで買ってもらい、とても嬉しそうでした」と子どもたちと一緒に喜んでいました。

石川警察署が防犯診断



▲川本局長（左）から局内の防犯対策の説明を受ける新里署長ら

年末年始は犯罪が増える傾向にあることから12月16日、新里昇市石川警察署長と富田烈石川地区防犯協会会長は恩納郵便局の防犯診断を行いました。

川本芳彦局長の案内で局内を見て回った一行は、防犯カメラのチェックや不審者の身長目安となるものがあるかなどの防犯対策を確認しました。川本局長は「カウンターを飛び越えて不審者が侵入しやすいのでは、と指摘があった。今後、改善を検討したい」と話していました。

第3回
けいさつの窓

恩納村の犯罪発生状況（平成17年）

罪種別	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
平成16年	1	10	195	5	0	15	226
平成17年	0	2	163	7	0	16	188
増減数	-1	-8	32	2	0	1	-38

※ 粗暴犯（暴行、傷害、脅迫等）、知能犯（詐欺、横領等）、その他（器物損壊等）をいう

- 188件（対前年比-38件）の刑法犯が発生。
- 窃盗犯が全体の約86%を占める。
- 空き巣等の侵入盗が47件、車上狙い等の非侵入盗が111件発生。
- 無施錠、無締まりによる被害が多い。



「5つのかける」運動
にご協力を！

犯罪は、私たちのちよつとした注意で防止することができます。
犯罪を防止するための「5つのかける」運動を推進しています。

- ①いつも犯罪について「気にかける」
- ②いつでも「鍵をかける」
- ③鍵をかけたか施錠チェックに「手間をかける」
- ④防犯装備・器具に「コストをかける」
- ⑤外出の際には隣近所に、そして不審者や不良少年に「声をかける」



▲アビスパ福岡の選手団とふれあいサッカー教室に参加したJFC恩納の子どもたち



ともっと練習して、将来はJリーガーになりたい」とお礼を述べました。

Jリーグ・アビスパ福岡が1月19日から25日の一週間、恩納村赤間総合運動公園サッカー場等でキャンプを行いました。キャンプ期間中の22日には「ふれあいサッカー教室」が赤間サッカー場で開かれ、本村の少年サッカーチーム、JFC恩納の17名が参加しました。子どもたちは、憧れのプロサッカー選手とのふれあいに心を躍らせ、リフティング、パス、シューティング等のメニューの後、3チームに分かれて試合を行いました。

JFC恩納キャプテンの眞駿平君（恩納小6年）は「一緒に練習したり、見たりすることでプロのすごさを感じた。もっとも練習して、将来はJリーガーになりたい」とお礼を述べました。



将来はJリーガー！
アビスパ福岡
ふれあいサッカー教室

恩納村保健師：伊波智恵子



マラリアは4種類ありますが、カンボジアは熱帯熱マラリアが85%以上、残りは3日熱マラリア、混合型が1%弱です。熱帯熱マラリアは治療が遅れると、重症化し致命的になる悪性のマラリアです。免疫力の低い5歳以下の子供や妊婦はリスクが高いので、こちらでも特に力を注いでいます。

蚊に刺されマラリアに罹患すると、マラリア原虫は肝臓内で増殖し、1～2週間は症状がなく潜伏期間になります。その後原虫が血流に侵入し、赤血球内で分裂増殖して赤血球を破壊、その頃に悪寒・発熱を伴って発症します。ただ、現地の人は長年マラリアにさらされている間に免疫を獲得し、罹患しても症状が軽度で済むこともあります。私も現場で「いつもよりなんとなく熱っぽい」「少しだるい」と検査を受けに来た村人がマラリア陽性だったというケースを見ましたが、それほどきつそうではありませんでした。しかし、免疫のない日本人は症状も重く、治療開始が遅れると危険ですので、油断はできません。ここでの治療は、クロロキン薬剤耐性マラリアが出現しているので、メフロキンとヨモギから抽出されて製造されるアーテスネートの混合薬(商品名「A+M」)の投与が保健省から推薦されています。

ハマダラカがその媒介をしますが、蚊の繁殖しやすい国境山岳地帯ラッタナキリ州やパイリン州、その他内陸でも森林のある地域にマラリアの発生が多いです。私は保健教育部門で予防や治療に関する知識の啓蒙普及のための教材制作や、村のヘルスワーカー Village・Health・Volunteer(VHV)のトレーニングのサポート、調査、モニタリング等に関わってきましたが、現地での問題は単なる知識不足ではありません。現実問題として貧困からくる問題があります。

例えば、ヘルスセンター(H・C)まで5Kmまたは10km以上離れた村に住んでいる人にとっては、適切な治療を受けたくても、そこまでの距離がそれを阻んでいます。地域によってはマラリアの治療代以上にH・Cへ行くまでの交通費や、村から出たときの滞在費にお金がかかり、簡単にH・Cへ行けない現状があります。その為に過疎地の村へは直接現場で検査や投薬ができる村のマラリアワーカー、Village・Malaria・Worker(VMW)を設置し教育していますが、全村をカバー出来るほどのシステムは充分ではありません。

農家にマラリア患者が一人発生すると家族全体に影響します。家族から患者が出ると患者の負担だけではなく、労働力が減少し、その結果収入も減ります。さらに治療代にお金がかかります。治療が遅れるのにはそういう経済的理由もあります。その他H・CやVMWに無料で配布された治療薬等が転売され、その過程で値上がりし、ただでさえ貧困な村人に、その薬が手元に届く時は倍以上の価格で売られることもあるそうです。その背景には、H・Cスタッフも十分な給料が得られず、自分の収入を確保するのに必死な事情があるようです。

マラリアセンターでは、予防や治療の知識の普及伝導、薬剤や蚊帳などの物資の提供、調査や研究開発などを行っていますが、なかなかそれだけでは成果が前進しない、生活環境や貧困の問題がからんでおり複雑な思いです。



▲村のマラリアワーカー(写真奥)がマラリア検査をしている様子



～第4回 おいしく食べて、体を守ろう！～

前回までは、どのよう
に自分自身の体の状
況を把握するか、につ
いてお話ししました。
ここからは、あなたの
体をいかに「健康的」
に保つか、についてご
紹介します。健康な体
を維持する方法は？と
聞かれると、恐らく
「食事に注意する」や
「運動をする」と答え
る方が多いでしょう。
今回は「食」に焦点を
絞ってお話しします！
健康増進21を策定す
るにあたり、みなさん
からお話しを聞いた結
果、

① 大人が朝食を食べな
いたために、子供に影
響していることがあ
る。
② 食事を作る人(妻、
母親、嫁等)の食生
活に対する考え方が
家族の食生活に影響
を及ぼしている。
③ よく外食(弁当等)
を利用する方でも、
おかず等に対しちよ
っと工夫するだけ
で、食生活に変化を
付けることができ

④ 健康食品など食に関
する関心が高い。し
かし、様々な情報が
氾濫していることか
ら、正しい情報を提
供する必要がある。
以上の点がわかりまし
た。そこで、みなさん
が正しく、そしておい
しく食べて、元気で過
ごせるために、役場か
ら食に関する正確な情
報を、健康教室や健康
相談のみならず、各字
独自のイベントなどの
場面でも提供をし、住
民一人一人が自分自身
の食生活を工夫し、変
化をつけることができ
るようサポートしてい
きます。
次回は、「楽しく飲
もう！」についてご紹
介します！

健康増進課 保健係
(総合保健福祉センター)
電話 098-982-3500

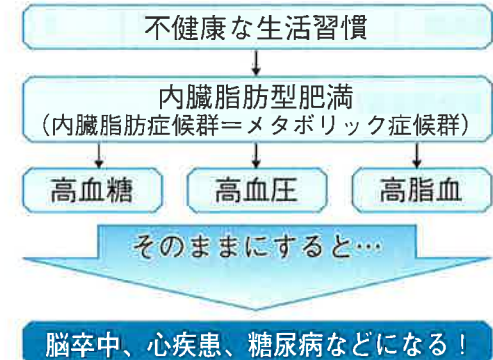
個人・家庭にできること	字にできること	役場にできること
- 自分の1日に必要なエネルギー量がわかる - 食品のカロリーがわかる - 調理法を工夫できる - 朝食の大切さがわかる	- 役場との連携 - 会場の提供 - 広報、呼びかけ	- 栄養、食生活、健康食品に関する情報の提供 - 食に関する学習会 - 各字での展示会 - 販売センターで展示及び試食コーナーの展開(販売品を材料に)
まずは自分自身の食生活パターンを理解したうえで、どのくらいの量が適切であって、そしていかに工夫して食べることによって健康的であり、また楽しく食べていけるかを理解することができるようになる。	役場が右記の情報やイベントを展開する際の連携や、地域で食に関してみんなで考える機会がもてるようにする。	村民が必要と感じている食に関する様々な情報や村民に正しく理解して欲しい食に関する知識等を、多くの場面提供すること。

2月1日～7日は生活習慣病予防週間

内臓脂肪 減らして防ぐ 生活習慣病

現在、生活習慣(食・運動・休養等)の乱れから病気を引き起こしている方が多く、その中でも肥満が原因で、高血糖、高血圧など引き、その状態を長く放置することにより、脳卒中、心疾患、糖尿病などへと発展することが多い。これらの病気は今の生活習慣を見直し、変えることで防ぐことができるのです。あなたもこれを機会に、ご自分の生活習慣について見直してみませんか？どうぞお気軽にご相談下さい！

健康増進課 保健係(総合保健福祉センター)
電話 098-982-3500



仲村肇さんが 指導農業者に認定！



県から指導農業者に認定された仲村肇さん

字名嘉真の仲村肇さんが平成17年10月6日付けで、県より「指導農業者」として認定を受けました。

指導農業者とは、将来の地域農業を担う中核的農業経営者の養成と農業青年の実践的育成指導にあたり、豊かな農漁村の暮らし・地域の発展を目指す生活指導者の育成を図るために設け

られた制度です。指導農業者は①農業青年及びこれらで組織するグループの優れた指導者としての役割②地域農業の発展やコミュニティ活動の推進者としての役割③実践による先進的農業経営の実証と成果の公表④市町村及び県農業行政への提言と地域農業振興協力者としての役割⑤沖縄県農山漁村男女共同参画ビジョンの実現に向けた推進協力者としての役割などがあります。今後、切葉、切花、柑橘の複合経営による効率的な農業経営を目指し、区長経験の実績を踏まえた指導農業者としての活躍が期待されます。



女性の功績を称えて

パッションフルーツ女性の集いを開催

「パッションフルーツ女性の集い」が平成17年10月14日、ムービーで行われました。パッションフルーツ生産に関わる女性20名の他、農振協会長やJA熱帯果樹部会長、パッションフルーツ研究会会長、農業経営アドバイザーらが参加しました。

この集いは、日頃より受粉や収穫後のキャップがけ、箱詰め等を手伝い、生産者を支えている女性への感謝と今回の集いをきっかけに、生産に興味をもってもらおうと熱帯果樹部会パッションフルーツ研究会が企画したものです。

メモ
中央卸売市場へのパッションフルーツ出荷量は、平成16年の約11t(県内シェア35%)から平成17年の約22t(県内シェア57%)と11t(県内シェア22%)の増加となっている。要因として平成16年度の事業導入による9人の生産者増があるが、その生産者を支えている女性の功績も大きい。



▲懇親会のカラオケで盛り上がるみなさん



▲パッションフルーツ生産者を支える女性の功績を称えた「パッションフルーツ女性の集い」

第10回 石川ライオンズ杯少年野球大会



第10回石川ライオンズ杯少年野球大会が12月10日、11日、17日の3日間、石川野球場を主会場に開催されました。24チームが参加したこの大会の決勝戦で、石川バッファローズと対戦した本村の山田ジュニアクラブAチームが2対0で石川バッファローズを下し、見事初優勝しました。今大会での殊勲賞は、呉屋良拓君が選ばれました。



▲応援に駆けつけた父母らと第10回石川ライオンズ杯少年野球大会初優勝を喜ぶ山田ジュニアクラブA

を10対0、2回戦で恩納クラブを4対0、東山少年団Aを14対0、準決勝金武ジュニアスターズAを8対1と実力を発揮し、相手を抑えつけました。そして、決勝戦石川バッファローズを2対0で下し、栄冠を手に入れました。

山田ジュニアクラブAが初優勝！

パッションフルーツの加工品開発！

南恩納地域おこし協議会加工班

南恩納地域おこし協議会加工班は昨年12月13日、パッションフルーツ加工品試食交流会を南恩納公民館で行いました。南恩納地区は今年度より3年間、「地域農業振興総合指導事業」の実施集落に選定されています。今回はその一環として、6月から取り組んできたパッションフルーツ加工品を紹介し、今後の商品開発に生かそうと開かれました。

この事業は、地域農業の自主的な活動を促進するため、農業改良普及センターを中心とした各関係機関の指導により、農業生産の振興、農業構造の改善、農村環境の整備を行います。ジュースやシャーベット、蒸しケーキなど6品目を試食した関係者からは「原料にこだわった新しい発想での加工品づくり、ターゲット



▲さまざまな意見が飛び交ったパッションフルーツ加工品試食交流会（南恩納公民館）

ットを明確にした商品づくりをして欲しい」という意見や「加工を維持していくためには、原料の確保をどう維持していくかが重要」という課題などがあがりました。



障害保健福祉制度が大きく変わります

障害者の方が地域で安心して暮らせる社会の実現のため、障害者の自立を目的とした新しい法律「**障害者自立支援法**」が平成18年4月から段階的に施行されます。

どのように変わるの！

1. 障害福祉制度が一元化されます。(身体障害・知的障害・精神障害の福祉制度が一元化されます)
2. 就労移行等の支援を強化します。(雇用施策との連携を強化)
3. 公平なサービス利用のために「手続きや基準の透明化、明確化」を図ります。(支給決定での審査会の意見聴取等)
4. 利用したサービスの量や所得に応じた「公平な負担」に変わります。(利用した応分の費用を負担し、皆で支える仕組み)
5. 地域生活支援事業を強化します。(地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態を実施する)

4月から利用者負担の見直しの対象となる医療やサービスは！

1. 自立支援医療⇒公費負担医療費制度のうち精神障害者通院医療、更生医療、育成医療
(育成医療につきましては、中部福祉保健所が窓口になっております。また、精神障害者通院医療の新制度移行に伴う手続きについては、恩納村健康増進課(総合保健福祉センター)が窓口です)
2. 障害福祉サービス⇒施設入所・通所、居宅サービス(ホームヘルプ、デイサービス等)
※現在、公費負担医療制度や障害福祉サービスを利用し、平成18年4月以降も利用される方は手続きが必要になります。(手続きが必要な身体障害者、知的障害者へは、下記の日程により**村役場より郵送して案内**します。)
①申請書類などの送付⇒1月下旬 新制度に基づく支給申請や利用者負担見直しのための必要な資料を2月中旬までに役場へ提出していただきます。
②新受給者証交付 ⇒3月中旬に交付しますので、事業者と再契約を結んで引き続きサービスを受けて下さい。

利用者負担のしくみ

原則として費用の1割を負担となります。しかし、負担が高額にならないように所得区分毎に負担金の上限を設定します。

福祉サービス(ホームヘルプ等)にかかる自己負担月上限額

世帯区分	月額上限	認定要件
生活保護	0円	生活保護受給世帯
低所得1	15,000円	村民税非課税世帯で本人または障害児の保護者の収入(地方税上の所得金額、障害基礎年金・特別児童扶養手当などの合計)が80万円以下の人
低所得2	24,600円	村民税非課税世帯で「低所得1」に該当しない人
一般	37,200円	村民税課税世帯

※障害年金以外に収入や一定の資産のない方には、さらに配慮措置があり、入所者の食費などについても所得の低い方は軽減されます。

自立支援医療サービス(精神障害者通院医療、更生医療等)にかかる自己負担月上限額

世帯区分	月額上限	認定要件
生活保護	0円	生活保護受給世帯
村民税 非課税世帯	2,500円 5,000円	本人または障害児の保護者の収入が80万円以下の人 本人または障害児の保護者の収入が80万円を超える人
村民税(所得割) 2万円未満	医療保険の自己負担限度額※ 10,000円	育成医療以外の人 育成医療の経過措置
村民税(所得割) 20万円未満	医療保険の自己負担限度額※ 40,200円	育成医療以外の人 育成医療の経過措置
村民税(所得割) 20万円以上	対象外(通常の保険診療)※ [20,000円]	公費負担対象外

※[]内の金額は、重度かつ継続の人(精神通院医療費公費負担・統合失調症、うつ病、てんかん等更生医療・じんぞう機能障害等)

お問合せ先 恩納村役場福祉環境課 電話966-1207(身体・知的障害者に関する事)
健康増進課(総合保健福祉センター) 電話982-3500(精神障害者に関する事)

育成資金の貸付けのご案内

自動車事故によって、一家の柱である働き手が死亡したり、重度の後遺症が残ることとなった被害者の子弟の健全な育成を図るため、当機構では、中学校卒業までの遺児等対象に以下の育成資金の貸付けを行っています。

- ★貸付対象者⇒自動車事故により死亡した方または重度の後遺症が残った方の子弟(中学校卒業まで)
- ★貸付金額⇒一人につき最初一時金15万5千円、以後月額2万円
小学校、中学校入学時に
入学支度金4万4千円
- ★貸付期限⇒貸付決定時から中学を卒業するまで
- ★利子⇒無利子
- ★貸付金の返還⇒貸付期間終了6ヶ月または1年経過後から返還していただきます。(高校、大学等への進学者は卒業まで返還を猶予)

※申込・問合せ先 那覇市前島2-21-13
自動車事故対策機構沖縄支所
電話(098)862-8667

名護市県立高等学校北部合同寄宿舍 さくら寮入寮生募集

募集人員：(1)新入生(平成18年4月入学予定)
男生徒12名、女生徒9名
入寮費：10,000円(初回のみ)
寮費：32,100円/月
光熱費：寮生負担(寮室)
食事：1日3食(但し土日、祝祭日、閉寮期間は除く)
設備：食堂、ホール、談話室、洗濯室、個室全60室、学生机、ベッド、タンス、ユニットバス、クーラー完備

申し込み先/問い合わせ先：
名護市県立高等学校北部合同寄宿舍運営協議会
(北部広域市町村圏事務組合内)
担当 上地、崎浜、比嘉 電話 0980-52-7049

春の全国火災予防運動実施 平成18年3月1日～3月7日まで

統一標語『あなたです 火のあるくらしの 見はり役』
火災の発生しやすい時季です。私たちの町や村から火災をなくするために、次の7つのポイントに気をつけましょう。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

- 3つの習慣
○寝たばこは、やめる。
○ストーブは、燃えやすいものから離して使う。
○ガスこんろなどから離れるときは、必ず火を消す。
- 4つの対策
○逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置する。
○寝具や衣類からの火災を防ぐため防災製品を使う。
○火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を置く。
○お年寄りや体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。

火入れをするときは、
事前に消防へ連絡してね。 金武地区消防本部

恩納村社会福祉協議会への寄附 たいへんありがとうございました

一般寄附	
金城利光 様	100,000円
指定寄附	
(株)大洋土木コンサルタント 様	200,000円
香典返し	
① 仲西しげ 様	100,000円
② 花城清一 様	100,000円
③ 長浜重雄 様	50,000円
物品寄附	
恩納村長 志喜屋文康 様	車椅子2台
社会福祉法人 恩納村社会福祉協議会	

生ごみ処理機購入奨励助成金について

中部北環境施設組合(ごみ処理施設)では、生ごみの堆肥化等を促進し、その減量を図ることを目的に、家庭用生ごみ処理機を購入しようとする者に対し助成金を交付しています。助成金の額は、処理機1基当たり購入額の2分の1で、助成限度額は30,000円です。

- 交付要件
 - ・村内に1年以上居住している者。
 - ・処理機の適切な管理ができる者。
 - ・生ごみからできた堆肥を自家処理できる者。
 - ・村税の滞納がない者。

※村役場にて事前に交付申請が必要です。

福祉環境課 TEL 966-1207

平成17年度防災気象講演会

- (1)実施日時
平成18年2月22日(水) 14時00分～16時30分
- (2)開催場所
沖縄県庁4階講堂
- (3)テーマ
「沖縄県内の地域防災力の向上を目指して」
- (4)キャッチフレーズ
みんなで広げよう!「防災ゆいまーる」!!
- (5)具体的内容
講演1「TSUNAMIから生き残るために」
富士常葉大学教授 藤川格司
講演2「災害報道現場から見た地域防災」
NHK沖縄放送局局長 川端義明
会場討論会「みんなで考えよう 沖縄の地域防災!」
- (6)共催機関
沖縄県、沖縄気象台、沖縄気象災害防止協議会、日本気象学会沖縄支部
- (7)対象者
県及び各市町村の防災担当者、消防関係者、マスコミ関係者、リゾートホテル関係者、民間企業危機管理担当者、一般住民 250名
- (8)参加料
無料
- (9)問い合わせ先
098-833-4035(沖縄気象台業務課)